



# 藤木小だより

学校教育目標 **自ら考え 心豊かて 自立する子どもの育成**

〒808-0071 若松区今光一丁目18番1号 TEL 791-2731 FAX 791-2732

校長 外山 典子

## 令和4年、さようなら。ありがとうございました。

今年12月22日は、冬至でした。1年中で一番日中の時間が短い日です。ということは、これからは少しずつですが日中の時間が長くなるということです。さて、皆さんにとって、この令和4年はどのような年でしたか？私にとっては4月に赴任してきて藤木小学校の子どもたち、スタッフをはじめとして多くの方々と出会いました。その出会い一つ一つにご縁を感じています。「ありがとうございます。」そして「来年もよろしくお願いします。」

### ◎ 12月24日～1月9日まで

#### 17日間の冬休みが始まります。

23日の2学期の終了式の今日は雪が舞い、とても冷えまして。今回も集合はせず、オンラインでもなく、放送で行いました。1学期の終了式と同様、

- ① 担任の先生が時間をかけて書かれたあゆみをお家の方と何度も読み、自分のよいところ、ちょっと気を付けるとさらによくなることを考えてほしいということ。
- ② 家でのお手伝いを毎日しよう。これは必ず自分がする、というものを決めて行いましょう。
- ③ 「これだけは、がんばった」というものを1つはつくりましょう。

特に、お手伝いをする事は「生きていく力」となります。どんどん行ってほしいものです。**笑顔で明るく元気よく**冬休みを過ごしましょう。

1月10日、みんなの笑顔に会えることを楽しみにしています。



### ◎ 船の進水式

12月日に稲益造船会社の進水式に1,2年生が招待していただきました。私も担任の先生方も進水式を見ることは初めてでした。どの様なことが行われるのかとワクワクしながら参加させていただきました。神事が行われた後、餅まきもありました。校区の中にこのような大きな船を造られている会社があることを目の当たりにして感動しました。

2月1日には東洋造船の進水式があるそうです。またもやご招待していただきました。そこで、次回は3,4年生が参加することにしました。

### ◎ 黒田征太郎氏が来校されました。

12月15日(木)、16日(金)の2日間、世界的に有名なイラストレーター、画家である黒田征太郎氏が本校にお見えになりました。

韓国、中国、日本をリモートでつなぎ、黒田氏のライブパフォーマンスを3か国同時に行おうという大がかりな企画のため14日の午後から10数名の関係者が集まれ、本校の職員と共に準備に取りかかりました。

鳥は国境を超えるということから、今回もテーマは「鳥」(3か国をつなぐ渡り鳥かな?)

当日、3年生は黒田征太郎氏の絵本「いぬいこねここねこ」を活用した道徳科の学習を行っていたこともあり、出会いから親しみを感じたようでした。その思いはやはり相手に伝わるようで、黒田氏も出会いから子どもたちと共にたくさんの「鳥の絵」を描いてくださいました。私も厚かましく、学校の図書室にあった黒田氏の絵本15冊を抱えて、サインを頼みました。すると「画家なので名前を入れるより絵を描き入れましょう」と言って、全ての本の扉にイラストを入れてくださいました。

3年生と共に描いている様子を他の学年も見学に来て、間近で拝見することができました。この時の子どもたちの反応がよかったようで、「藤木の子どもたちから元気をもらいました。楽しかった」と話され、後日たくさんの作品を送っていただきました。来年も本校に来て下さらないかな？全校で取り組みたいな、と思っています。

この取り組みの様子を突然KBC(九州朝日放送)の夕方ニュース番組「シリタカ」に出ました。ご覧になりたい方は、現在、YouTubeでも配信されているようです。